

西日本最大級の大型複合施設「EXPOCITY」 本年秋開業予定

■万博記念公園に7つの大型エンターテインメントとショッピングを楽しめる

三井不動産株式会社は、2015年11月19日(木)、大阪府吹田市の万博記念公園に日本最大級の大型複合施設「EXPOCITY(エキスポシティ)」を開業すると8月3日(月)に発表した。

「EXPOCITY」は、大阪の中心部からほど近い大阪モノレール「万博記念公園駅」前の敷地面積約172,000m²に広がる、8つの大型エンターテインメント施設と全305店舗の「三井ショッピングパークららぽーとEXPOCITY」からなる、エンターテインメントとショッピングが融合した大型複合施設。

「『遊ぶ、学ぶ、見つける』楽しさをひとつに！」をテーマに、ミュージアムやシネマコンプレックス、教育とエンターテインメントが融合したエデュテイメント施設など8つのエンターテインメント施設が、今までにない体験と感動を提供。

国内だけでなく、世界各国からの観光客に向けても、世界に誇れる日本の新たなランドマークとなることをめざす。



▲完成イメージ▼



▼最寄駅の大阪モノレール「万博記念公園」より徒歩2分



概要	店舗名
①海遊館が初プロデュースミュージアム	NIFREL(ニフレル)
②日本初の体験型英語教育施設	OSAKA ENGLISH VILLAGE
③体験型エデュテイメント施設	ポケモンEXPOジム
④自然体感型エンターテインメント施設	オービィ大阪(Orbi Osaka)
⑤ひつじのショー体験型アミューズメントパーク	ENTERTAINMENT FIELD
⑥最新鋭シネマコンプレックス	109シネマズ大阪エキスポシティ
⑦動物たちの移動遊園地	ANIPO(アニポ)
⑧日本一の大観覧車	(仮称)Osaka Wheel
⑨ららぽーとEXPOCITY	エディオン、TSUTAYA BOOK STORE、スポーツ関連グッズやレストランなど。関西初出店の全47店舗を含む。

＜次世代「IMAX」＞と＜4DX＞が併設されたシネコンは世界初！！

日本一の高さ120m超！



■総旅客数が単月で過去最高を記録

新関西国際空港会社が8月18日に発表した2015年7月の速報値によると、**関空の通過旅客を含む国際線と国内線の総旅客数は、前年同月比25%増の205万2266人で、3年10カ月連続で前年超え。単月として過去最高を記録した(これまでは2000年8月203万人が最高)。**

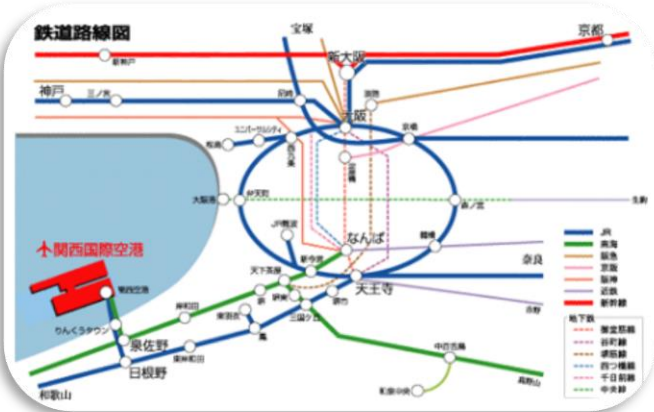
国際線の旅客数は、31%増の145万1096人で、このうち外国人旅客は72%増の95万9450人。一方で、日本人旅客は10%減の47万1680人。国際線の合計旅客数と外国人旅客数は、単月の過去最高を記録した。外国人旅客が日本人旅客数を2倍以上上回るのは、今年4月に続き2回目。

中国や東南アジアと大阪を結ぶLCC、FSCの増便もあり外国人客の増加が要因。

■外国人観光客が前年同期の1.9倍となる

大阪観光局は17日、2015年の上半期(1~6月)に大阪府を訪れた外国人観光客が前年同期の1.9倍となる320万人に上ったと発表した。

通年では、これまでで最も多い昨年の376万人を大幅に上回り、500万人を突破するのは確実と予想している。



▼関空内様子

観光局によると、今年の1~3月は前年同期比83%増の130万人、4~6月は97%増の190万人だった。中国人が最も増えており、前年同期の3倍となる114万人が訪れた。

円安や免税品目の拡大が要因となり「爆買い」目的で来日する人が急増しているとみられる。観光局は、東京五輪が開催される20年には、年間650万人の外国人観光客に大阪を訪れてもらう目標を立てている。



■山陽新幹線でエヴァンゲリオンをイメージした新幹線登場

JR西日本は7月23日、「新幹線:エヴァンゲリオン プロジェクト」として、エヴァンゲリオンをイメージした新幹線を、今秋11月7日から2017年3月まで山陽新幹線で運転すると発表した。

今年、山陽新幹線(新大阪～博多)の全線が1975(昭和50)年に開業して以来40周年であること、また「エヴァンゲリオン」のTV放送開始から20周年であることを記念し、実施するという。午前6時36分博多発の「こだま730号」と、午前11時32分新大阪発の「こだま741号」として運転する予定。

初号機をイメージした車両「500 TYPE EVA」を運転。庵野秀明監督が監修し、メカニックデザイナーの山下いくと氏がデザインした。車内ではエヴァの世界観をテーマにしたコンテンツが楽しめるという。運転期間中は、記念旅行商品や記念グッズの販売などを予定している。



▲車両外観(イメージ)

【運転期間】

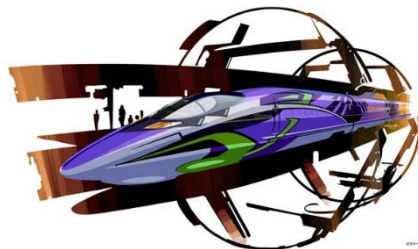
2015年11月7日から2017年3月(予定)

【運転時刻】

博多 6時36分 — (こだま730号) — 新大阪 11時14分

新大阪 11時32分 — (こだま741号) — 博多 16時7分

※注釈 運転日にご注意ください。



山陽新幹線 (路線図)



■京都四条通の大丸京都店隣に「京都ゼロゲート(仮称)」を出店

パルコは、京都四条通の大丸京都店隣に「京都ゼロゲート(仮称)」を出店する。地下2階から地上7階の9層構成で、計画延床面積は約5,430平方メートルを予定。投資額は約7億円で、2017年春の開業を見込む。出店テナントは発表されていない。パルコは東京都渋谷区や名古屋市、大阪市などで5つのゼロゲートを運営しており、2016年春には札幌市での開業を予定しており、京都是7カ所目となる。

パルコは「京都是、新たな商業施設や話題性のある店舗が続々と出店する一方で、古くからの観光拠点も点在しており、国内外から多くの来訪客を誘引する国内有数のエリアとして、近年ますますその魅力を増している。地域の皆さまに幅広く支持され、街の新たな魅力の創出に貢献する商業施設を目指す」とコメントしている。



◀ 京都ゼロゲート(完成イメージ)

■京阪電鉄祇園四条駅リニューアル中、まもなく完成

改札内工事のエレベーター工事は9月7日に完成予定。

また、コンコースを中心とした“駅ナカ”は、インフォステーションの配置、観光案内の機能を強化するとともに、商業スペースの拡大を構想するなど、京都・東山のエンタランス機能を充実させる。



▲京阪祇園四条駅リニューアル(イメージ)

▼京都ゼロゲート(出店場所)



その他、京阪線の駅トイレをリニューアルや旅客案内ディスプレイ(40~50インチ型を予定)を京阪線全駅に導入。

今後導入する旅客案内ディスプレイでは、障害発生箇所や列車遅延・運休情報、振替輸送の案内等の情報を、視覚的に、かつ一斉に提供することが可能となる。

祇園四条駅のリニューアルを皮切りとして、今後他の駅についても美装化を進めていく予定。